「2022年度　心と体の健康づくり計画」取組結果

	目標	実施した内容	結果・評価
①健康管理態勢	現健康管理態勢の維持と、保健衛生委員会での課題検証・施策展開	・保健衛生委員会の毎月開催（5月・11月については浜松中央・東支店との合同開催（TV会議）） ・産業看護職の態勢（精神科産業医面談2回/月、内科産業医面談1回/月、臨床心理士によるカウンセリング1回/月、看護師による全部署健康相談実施）を維持・継続 ・各階層での健康教育（健康相談での個別指導含む）の継続	・保健衛生委員会を毎月開催しました。11月の浜松中央・東支店との合同保健衛生委員会を経て、浜松中央支店喫煙ルームの利用ルールに関し、こくみん共済coopと協議・調整する場を設けました。 ・現行の健康管理態勢を維持することができました。 ・産業医面談および看護師による健康相談・職場巡視等により、事業所全体の衛生管理、職員の健康保持・メンタル不調対策につなげました。 ・新入職員、新任監督職・管理職、シニア層等に対する健康教育の場を設定しました。 ・各種施策の実行の結果、健康経営優良法人2023（大規模法人部門）の認定を取得することができました。また、次年度以降の取組みに向けて健康経営推進による期待効果の見える化を目的に金庫における「健康経営戦略マップ」の策定準備を進めました。
②健康診断・事後措置	健康診断、再・精密検査の受診率100%達成	・健康診断および再・精密検査受診状況の把握と未受診者への勧奨 ・労金健保が実施する「特定健康診査・特定保健指導」「データヘルス計画」に基づく受診勧奨	・健康診断　100%受診完了 ・再・精密検査　100%受診完了（232名中、232名が受診） ・特定保健指導対象者に対して、看護師から個別に受診勧奨を行いました。
③過重労働対策	管理職を含めた総時間外労働時間を2021年度水準以下とする	・保健衛生委員会での時間外労働のモニタリングおよび発生課題に応じた労使での対応策検討・実施 ・庫内会議（営業戦略会議・営業部店課長会議等）での時間外労働情報の提供	・保健衛生委員会でのモニタリングや営業戦略会議等での時間外労働に関する情報提供を継続し、2022年度の時間外労働時間は2021年度を300時間下回る結果となりました。 ・管理職を中心とした過重労働対策としての目標設定のあり方や設定した目標の意識付けの方法に課題を残しました。
④メンタルヘルス対策	・メンタルヘルスに関する研修の継続実施 ・次長職までのメンタルヘルスマネジメントⅡ種ラインケアコースの完全取得 ・法令を順守したストレスチェックおよび事後措置の実施 ・健康相談窓口の周知 ・職場復帰に向けた支援の充実	・各階層別（新入職員、新任係長、新任次長・管理職・シニア職員）でのラインケア・セルフケア研修の実施。 ・2022年11月にメンタルヘルスマネジメント検定を実施し、未取得の次長職およびその他の希望者に受験推奨 ・法令にもとづきストレスチェック実施、その結果にもとづき職場分析を行い、高ストレス者との面談実施 ・保健衛生委員会でのストレスチェック職場分析結果（職場単位）の経年比較の実施と対策等の検討 ・職場復帰における支援（リワーク「職場復帰支援プログラム」）の積極活用	・新入職員研修会（4/12）、新任次長研修会（4/12）、新任係長人事考課研修会（4/13）、営業店内部管理者研修会（5/17）、新任次長研修会（10/26）、営業店内部管理研修会（11/10）、Age50キャリアビジョンセミナー（2/14）においてメンタルヘルス研修を実施し、職場における自身の役割を理解するとともに、自分自身のセルフケアにも役立てることができました。 ・2022年11月に「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」を実施し、受験者46名中34名が合格（次長職未合格は2名）。 ・保健衛生委員会でストレスチェック職場分析結果（職場単位）の共有を行いました。次年度の中で分析結果の活用方法を検討していきます。 ・長期休職者に対して再休職を予防する目的でリワークプログラムへの参加を促進しました（リワークッププログラムを経て2名が復職（現在1名がプログラム参加中））。

	目標	実施した内容	結果・評価
⑤受動喫煙対策	・完全分煙（建物内禁煙）の継続 ・就業時間中（休憩時間除く）の禁煙タイム実施 ・喫煙率を13.7%→12.9%未満にする	・事務連絡発出および庫内報への掲載により、建物内禁煙、就業時間内禁煙に関するルールを周知 ・健康強調月間の種目に『禁煙チャレンジ』を含めて実施 ・『世界禁煙DAY（5/31）』『チャレンジ1DAY敷地内禁煙（11/30）』の周知と禁煙へのきっかけづくり	・看護師による職場巡視等により分煙の徹底状況を把握した。 ・禁煙意欲のある職員に対し健康強調月間「禁煙チャレンジ」への参加を促し、3名が禁煙に成功、その他、体調管理を目的とし自主的に禁煙した職員が2名。合計5名が禁煙に成功し、目標達成。 ・『世界禁煙DAY（5/31）』『チャレンジ1DAY敷地内禁煙（11/30）』として、終日敷地内禁煙DAYを設定しました。事前告知の効果もあり、本部・営業店ともに敷地内での喫煙者の状況に変化が見られ、禁煙へのきっかけづくりとして一定の効果があったものと判断しています。
⑥その他（独自課題）	健康づくり 職員間のコミュニケーション等の向上 情報提供	・健康強調月間等の設定と実施 ・女性特有の健康関連課題・女性の健康保持・増進に関するセミナーを実施 ・『朝礼でにちょこっとさいころトーク』実施 ・庫内報等による情報提供	・5～6月に実施した健康イベント『ワクワク健康プラン』には、338名が参加（職員の家族5名含む）（昨年度391名参加）し、個々人の健康課題に対して自ら目標を設定し行動に移しました。 ・8～9月に実施した『ラジオ体操キャンペーン』には、330名が参加（昨年度292名参加）。その内、301名が2ヵ月間で25日以上ラジオ体操に取り組むことができました。 ・11～12月に実施した健康強調月間『健康チャレンジ』には、336名が参加（昨年度310名）し、「ウォーキング」「食習慣改善」「禁煙チャレンジ」の中から自らチャレンジしたい種目を選択し参加しました。 ・2022年7月12日開催の「女性リーダー研修会」に女性特有の健康関連課題への対応等に関するカリキュラムを初めて盛り込み、ヘルスリテラシー向上につなげました。 ・庫内報春号「あいうべ体操」、夏号「腰痛予防」、庫内報秋号「脳の栄養不足改善」をテーマに情報提供を行いました。